

大分県地域おこし協力隊推進事業 「隊員自主企画」について

【隊員が考える企画の目的】

県内の小規模集落等に住む住民が地域の魅力を再認識し、誇りの醸成と活動の原動力を生み出す仕掛けをつくること

【具体的な方法】

隊員が持っている外の目(地域をフラットに捉える視点)を活かし、以下の2つを切り口として、地域住民と連携した企画を展開

切り口①: **歴史** 切り口②: **文化**

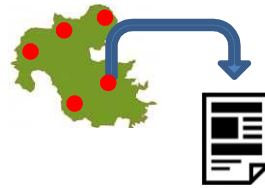
歴史 = 「地域資源を磨く」がテーマ 「migumiプロジェクト」



県内の各地域を調査
住民が大切にしているが
整備が行き届いていない
史跡等を探す

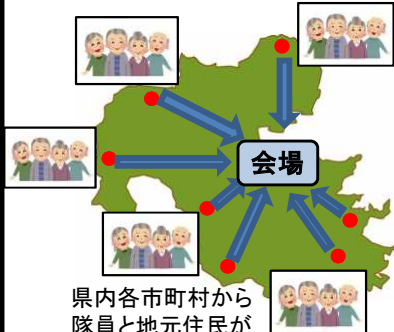


おそうじチーム
協力隊員、地元住民、小
規模集落応援隊で磨く
(清掃活動)



プロジェクトチームが
掃除して磨かれた活動情
報はHPの地図上にプロッ
トし、情報発信

文化 = 「地元ならではの食」がテーマ 「ジモグル。プロジェクト」



県内各市町村から
隊員と地元住民が
ご当地ものを出店

【開催時期】

平成31年2月頃

【開催場所】

大分市内

【内容】

- ・ご当地グルメブース
- ・隊員活動展示ブース
- ・ワークショップブース 等

【目的】

- ・隊員と地域が連携した取組を通じ関係を深化
- ・特産品のPRを通じ地域の魅力を再発見
- ・マスコミの活用で地域特産品の認知度向上 等

【自主企画の効果】

地域おこし協力隊の自主企画チームが、県内の各地域と連携した取組の企画・運営を継続していくことで、隊員や地域にとって相乗効果が期待される

協力隊
自主企画チーム

【メリット】

地域との関係性構築
隊員活動の認知度向上 等



地域
(地域コミュニティ組織等)

【メリット】

- ・外からの視点の補完
- ・取組を通じた地域の誇り醸成
- ・祭りなど地域活動の担い手補完

活動内容を県内外でPR



【地域内外で想定される効果】

- ・大分県内の歴史や文化を改めて見つめる機会の創出
- ・これまで関わりのなかった地域への関心が高まる機会の創出
- ・地域おこし協力隊員の県内における活動を理解する機会の創出